

自由民主党 神奈川県第 17 選挙区支部

LIBERAL & DEMOCRATIC

号外 Vol.28

発行所 自由民主党

郵便番号 100-8910

東京都千代田区永田町 1-11-23

電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)

振替口座 東京 00180-1-19518

定価 1 部 105 円 (税込み)

自由民主

自由民主党神奈川県第 17 選挙区支部長 **牧島かれん**

かれん新聞

<http://www.makishimakaren.com>

自由民主党神奈川県第 17 選挙区支部 〒250-0862 小田原市成田 178-1 TEL:0465-38-3388

*Never
Never
Never
Give Up!!*

私は決してあきらめない。
自分も。政治も。
日本の未来にも。

Karen Makishima



県西地域という土地に嫁いで、
3 回目の年を越しました。

皆様を支えて頂きながら、三度目の年越し。落選からの一年が、「内省と準備」の年だったとすれば、二年目は「創造と深化」の年と呼べるかもしれない。私の信念や活動、政策を皆様にお伝えし、より一層「絆」を深めることができました。そして今年、三年目は「カタチにする」年。皆様と一緒に積み重ねてきた議論や学びを、しっかりとカタチにするために行動する年だと思っています。

嘆いたり、悲しんでいても、一向に物事は良くならない！決意を胸に立ち上がったときの気持ちは今も揺らぐことはありません。そして、そんな私の思いに共感してくださった方たちは、雪の日も日差しが照りつける日も、変わらず私を支え続けて下さっています。その思いに伝えるためにも、私は前を向いて歩きます。

今日より明日が、明日より明後日が、少しでもよりよくなるように、私たちが必死で今を生きているように、日本の政治もそうであらねばなりません。私たちだけではない、子どもたち、未だ見ぬずっと先の子どもたちのためにも、日本という国をしっかりと引継ぐため、責任を持って舵取りをしなければなりません。

私、牧島かれんは、感謝と熱い情熱を胸に、丁寧に、まっすぐに、強い決意を持って進んで参ります。

活動報告ダイジェスト

一日二十四時間という限られた時間。政治を志す者は、滅私の精神でその時間を有効に使い、働かなくてはならないと考えています。

「毎日の活動の様子を詳しく知りたい」というご意見を頂くことがあります。今回は、簡単にその一部をご紹介します。

◆ 日本の伝統文化の継承

― 地域の文化を引き継ぐ ―

私たちの世代は、古くから親しんできた日本独自の伝統文化を、地域の方たちと守り、引き継ぐ責任を担っています。

新年を迎えるにあたって欠かせないおもちつきをお手伝い。



おもちつきのお手伝い

「お姑さんからひっくり返すのが下手だと何度も叱られた。もう嫁の時代も終わったけど…」そんなお話を伺いながら、継承

することの大切さを実感しました。

「杵が当たって臼がかけたら、かななをあてて削ればいい。」日本の原風景が教えてくれることはやはり大きいものです。

また、おふくろの味である味噌作りは二年目に突入しました。



味噌玉を投げるのがコツ

お母さんたちとおしゃべりしながらの作業は、心が安らぐひとときです。こうした地域コミュニティの結びつきは、時代と共に意識しなければ薄れてしまうのかもしれない。大切に育んでいかなければならないと感じています。

― 第一次産業への取り組み ―



実りに感謝する稲刈り

日本の原風景を守るためには、第一次産業の活性化が重要なポイントでもあります。

田植えのお手伝いをした田んぼの稲刈りに出掛けました。

農業を維持していくには、農地を「所有」から「利用」へと軸足を移すべきだと考えています。例えば「クラインガルテン」

から学ぶ点は多いと思います。既にドイツでは「クラインガルテン」は二〇〇年の歴史を持つ農地の貸借制度です。「市民農園」とも訳され、ドイツでの利用者は五〇万人を超えるとも言われています。

小田原でも豊かな自然環境を求める人々に農業に参画して欲しい、との声は根強く、私も大きな可能性を感じています。

今後現場の方たちと共に、持続可能な未来像へ向けての積極的な政策を創っていきたくと考えています。

◆ 地域の活動・勉強会

地道な地域での活動の中で多くの方たちと出逢い、たくさんの学びの場を頂いています。

― ボランティア活動 ―

地域の暮らしを支えるボランティアの皆さんと共に定期的な

清掃活動を行っています。継続して参加することで街の変化に気付くこともあります。



清掃活動。捨てられたゴミに日本のモラルが映し出されます

また県西地域は観光としても魅力ある街づくりを進めていかなければなりません。観光資源としての発信と共に、その資源を美しく守り維持するためにも汗を流しています。

子どもたちが夏休みの間、小学校の先生方と保護者の方、卒業生が協力して校舎のペンキ塗りが行われ、お手伝いに伺いました。

休み明けに登校してきた子どもたちが綺麗になった校舎で、新たな発見に出会い、素敵な思い出がつくれるよう心を込めて作業しました。

子どもたちの笑顔を想像し、現状を修繕していく。これは政

治も同じことかもかもしれません。



ペンキ塗り。縁は刷毛で、真ん中はローラーで

一 座談会

(ティー・パーティー)

以前からお伝えしている通り、私の活動の中で重要な柱のひとつが「座談会（ティー・パーティー）」です。膝を突き合わせてお茶を飲みながらゆっくり私の考えをお話し、また皆さんが日頃政治に対して思っていることや、アイデアなどを頂く場と なっています。草の根活動の中でしか見えてこないことがたくさんあります。



小規模で開催しておりますので、引き続き皆さんのお宅の居間をお貸しください！

一 部会

「かれんな女性の会」発足！

各分野の専門家の方たちと共に議論を行い、政策の勉強を進めるべく、定期的な勉強会を行う部会を立ち上げました。例えば、教育問題の部会では、学校教育や英語教育についての勉強会や講演を開催しています。薬や健康を考える部会では、子宮頸がんのワクチン接種についての議論を行っています。

そしてついに、女性の方たちが集まって語り合う場を設けるべく、「かれんな女性の会」という会を作りました。

この会では、「フアースト・レディーについて」のお話会や「星（九星学）」の勉強会、「蕎麦うち」体験教室など実施しています。

女性のお仲間、募集中！



蕎麦打ちの体験中

女性には政治への関心が低いと言われることもあります、

悩み躓きながら戦っているのは女性も男性も同じこと。女性の声もしっかりと政治の現場に届けていきたいと思っています。共に未来を創っていきましょう！

今年には皆さんにとつてはどんな年になるのでしょうか。

私にとつては勝負の年になることを実感しています。それはもちろん少し怖くなるような気持ちもあります。けれどそれよりも武者震いするような強い決意に突き動かされています。この地域の一員になってから、たくさんの素敵な出逢いがありました。しかし同時に悲しい別れも経験しました。まだ非力な私を信じて、後ろから背中を押し続けてくださった方たち。何の恩返しもできないまま、空へと昇って逝ってしまいました。

時に少し足がすくみそうになつたとき、私はそんな方たちの顔を思い浮かべます。私はひとりで生きているのではない。日本の未来を私に賭けてくださる方たち、願いを託してください。私は今できることを精一杯積み重ねて進みます。

今の一歩が日本の未来に繋がっていると信じて。着実に、丁寧に、まっすぐに。私は決して諦めない。

牧島かれんプロフィール

- 学術博士 Ph.D (政治学・行政学)
- 1976年11月1日生 (34才)
- 小田原市本町在住
- 横浜雙葉高校卒業
- 米国ジョージワシントン大学ポリテイカルマネージメント大学院修了 (修士号取得)
- 国際基督教大学大学院行政学研究科博士課程修了

【現職】

- 早稲田大学総合研究機構客員次席 研究員
- 社団法人かながわ民間教育協会理事
- スポーツチャンバラ西湘地区顧問
- 小田原足柄リトルシニア野球協会 顧問
- 全国障害者福祉援護協会湘南支部長
- 食育健康福祉協会顧問
- 青い羽根神奈川後援会代表

【著書】

『政治は「歌」になる』 (オンブックス・2009)

神奈川県第17選挙区



牧島かれんよりお知らせ

チーム・プレー自民党

サッカー日本代表がチームプレーでアジアナンバー 1 になったように、自民党もチーム一丸となって戦ってまいります。



河野太郎代議士とは県西地域の視察や、ユーストリーム中継などを行っています。



片山さつき参議院議員と佐藤ゆかり参議院議員。政治の現場にも女性の声を反映させるべく、共に連携を深め意見交換を行っています。



ただいま情報発信中！

twitter

フォロワー数は、あと少しで 4,000 人突破！
Twitter(ツイッター)を利用してメッセージを
発信中！
牧島かれんを Twitter でフォローしてください。

Twitter という名称やロゴ、Twitter の「T」ロゴ、Twitter の青い鳥は、アメリカ合衆国または他国々における Twitter, Inc. の登録商標です。

USTREAM

かながわ自民党の落選議員たちで結成した
「国政調査会」。毎月 1 回、国政調査会のメン
バーたちでユーストリーム中継を行って
います。激論をご覧ください！（開催日程
は、@kanagawajimin_k にて告知）

USTREAM の名称やそのロゴは、米国およびその他の国における Ustream, Inc. の登録商標です。



放送中の様子

ホームページも随時更新しています！ みなさんからの質問、ご意見をお待ちしております。

■パソコンから

www.makishimakaren.com へ
アクセスしてください。

■携帯電話から

右の QR コードを携帯電話で
読み取ってください。



■Twitter

@makishimakaren を
フォローしてください。



皆様のご意見をお寄せください

私は、政治は「双方向のコミュニケーション」によって成り立つと思っています。
皆様日々感じていらっしゃる、政治への不満、地域のこと、アイデアなど
ぜひ私にお聞かせ下さい。
お待ちしております。

自民党神奈川県第 17 選挙区支部
牧島かれん事務所

〒250-0862 小田原市成田 178-1
TEL 0465-38-3388 FAX 0465-38-4400
E-mail contact@makishimakaren.com

お名前：

ご住所：

TEL：

FAX：

「かれん新聞」を毎月発行しています。ご希望の方はご連絡ください。
FAX にてお送りさせていただきます。

FAX：0465-38-4400 まで

